

教育委員会会議録

平成30年11月7日（水）

午後1時30分 開会

午後2時29分 閉会

1 議事日程

別紙のとおり

2 出席した委員等

平松直巳教育長、廣美里委員、大須賀憲太委員、広沢憲治委員、佐々憲一委員

3 説明のため出席した職員

新村和昭事務局長、橋本礼子次長兼管理部長、柴田悦己学習教育部長
玉山哲郎生涯学習スポーツ監、須田文清総合教育センター所長、横井英行総務課長
野村均教育企画課長、瀬瀬知行財務施設課長、稲垣直樹教職員課長
稲葉均福利課長、富田正美生涯学習課長、小林整次高等学校教育課長
伊藤克仁義務教育課長、北島淳特別支援教育課長、木村誠保健体育スポーツ課長
中田勝徳文化財保護室長、馬場茂インターハイ推進室長、加藤吾郎健康学習室長
稲垣宏恭教育企画課主幹、高橋亮太財務施設課主幹、橋本具征高等学校教育課主幹
畑中丈彦特別支援教育課主幹、渡辺浩志保健体育スポーツ課主幹
大谷健二教育企画課課長補佐

4 議席の指定

愛知県教育委員会会議規則第5条の規定により、平松教育長が議席を指定した。

5 前回会議録の承認

平松教育長が各委員に諮り、前回の会議録は承認された。

6 教育長報告

(1) 平成30年9月定例県議会の概要について

横井総務課長が、平成30年9月定例県議会の概要について報告。

平松教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

(2) 県内小中学校の普通教室への空調機器（エアコン）設置を求める意見書（津島市議会提出）について

瀬瀬財務施設課長が、県内小中学校の普通教室への空調機器（エアコン）設置を求める意見書（津島市議会提出）について報告。

平松教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

〔委員の主な意見及び事務局の説明〕

（廣委員）

国庫から817億円の補助が出て、それを利用して、各市町が最大限努力していただければということだが、例えば愛知県でたくさんの市町村が希望したときに、それを817億円ですべて賄えるのかどうか、見通しのようなものを持っているのか。

(瀬瀬財務施設課長)

現在、市町村からの事業計画をとりまとめ中であるが、県内の市町村の空調整備は、国費ベースで70億円から75億円程度の規模になるのではないかと思っている。この要望の規模は全国でも多いほうではないかと思われるので、今後、しっかりと臨時交付金の確保に取り組みたい。

(廣委員)

子どもたちの健やかな教育活動のため、環境整備に最大限努力する必要があると思うので、国費の確保に向けて、とりまとめや情報提供をお願いしたい。

(3) 第73回国民体育大会愛知県選手団の成績について

木村保健体育スポーツ課長が、第73回国民体育大会愛知県選手団の成績について報告。

平松教育長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

7 請願

請願第16号 「総合学習」の通知の前に、具体的な学校行事の精選、軽減を求める請願

平松教育長が各委員に諮り、「賛成者なし」により本請願は不採択とされた。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(広沢委員)

現在、学校現場では、夏休みや土・日曜日を用いた総合的な学習の時間の授業が行われているのか。行われているなら、どのようにその時間を取り扱っているか。また、「小学校英語の教科化が時間外勤務増大につながる」との指摘があるが、英語の教科化への取組状況はどのようになっているか。

(伊藤義務教育課長)

総合的な学習の時間は、保護者の参加、地域の方との交流、外部講師の招へい等、様々な方の協力を得ながら進められることが多い。そのため、土曜日に授業が実施される場合もあるが、そのときは代休日を設定しており、本年度、県内の公立小・中学校において、代休日を設定せずに土・日曜日に授業を実施している学校はない。

夏季休業中においては、野外活動等の校外学習を総合的な学習の時間として充てている学校があることも承知している。

外国語活動について、移行措置では15時間の確保が必要であり、各学校で日課等を工夫して実施している。先行実施している学校においても、学校行事等、教育活動の見直しを図りながら、新学習指導要領で示された時間数を平日の授業時間の中で確保しており、外国語科が導入されることで、必ず

しも、時間外勤務の増大につながるとは考えられない。

今後も各学校において、教職員の多忙化解消の方針を踏まえながら、組織的、計画的に教育活動を進めていくものと考えている。

請願第17号 「変形労働時間制、学期内に週3時間の勤務を増やすこと」を導入しないことを求める請願。

平松教育長が各委員に諮り、「賛成者なし」により本請願は不採択とされた。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(大須賀委員)

学校における働き方改革特別部会で議論されている、「変形労働時間制」とは、どのようなものか。

(稲垣教職員課長)

休日の増加による労働者のゆとりの創造、時間外・休日労働の減少による総労働時間の短縮を実現するため、1箇月を超え1年以内の期間を平均して1週間当たりの労働時間が40時間を超えないことを条件として、業務の繁閑に応じ労働時間を配分することを認める制度である。モデルとして、長期休業期間から学期中に、勤務時間を週3時間割り振る場合が示された。具体的には、夏季休業で10日間、冬季休業で3日間、春季休業で2日間の合計15日間分の勤務時間を、学期中に週3時間割り振ることで、毎週3日間は8時間45分勤務となるものである。

8 議案

第26号議案 平成31年度愛知県立高等学校生徒募集計画について

瀬瀬財務施設課長が、平成31年度愛知県立高等学校生徒募集計画について請議。

平松教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

[委員の主な意見及び事務局の説明]

(廣委員)

全日制課程は学級減が工夫されている中で、定時制課程は増減がない。夜間はすべて1クラスということが理由だと思うが、今後、全日制と同様の動きになっていくのか。

(小林高等学校教育課長)

定時制課程は欠員が出ているが、現在、第2期県立高等学校教育推進実施計画案の検討をしている中で、定時制課程の充実ということを中心に考えている。その中で募集規模についても検討し、対応できるようにしていきたい。

第27号議案 平成31年度愛知県立高等学校入学者募集について

小林高等学校教育課長が、平成31年度愛知県立高等学校入学者募集について請議。

平松教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

第28号議案 平成31年度愛知県立高等学校専攻科入学者募集について

小林高等学校教育課長が、平成31年度愛知県立高等学校入学者募集について請議。

平松教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

第29号議案 平成31年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集について

北島特別支援教育課長が、平成31年度愛知県立特別支援学校幼稚部及び高等部入学者募集について請議。

平松教育長が各委員に諮り、全員一致により原案どおり可決された。

9 協議題

平松教育長が各委員に諮り、協議題（1）教育委員会が所管する体育施設及び社会教育施設の指定管理者の指定について、及び協議題（2）訴えの提起については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づく事前協議であるため、非公開において審議することとした。

（1） 教育委員会が所管する体育施設及び社会教育施設の指定管理者の指定について

非公開において協議されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、会議録は別途作成。

（2） 訴えの提起について

非公開において協議されたため、愛知県教育委員会会議規則第14条第3項の規定により、会議録は別途作成。

10 その他

なし

11 特記事項

（1） 平松教育長が今回の会議録署名人として佐々委員を指名した。

（2） 宮崎邦彦氏から、「総合学習」の通知の前に、具体的な学校行事の精選、軽減を求める請願、及び「変形労働時間制、学期内に週3時間の勤務を増やすこと」を導入しないことを求める請願について口頭陳述したい旨の申し出があり、平松教育長が、前回会議録の承認後、5分以内に限り口頭陳述することを許可した。

（3） 傍聴人 1名